

第4回 サステナブル建築賞 作品募集

主催 財団法人 建築環境・省エネルギー機構

建築物として優れた作品であるとともに、建築主、設計者及び施工者の三者の協力により、環境負荷低減、省CO₂、省エネルギーに顕著な成果を上げ、その普及効果が期待される先導的なサステナブル建築物を顕彰することによって、それらに関する設計、施工及び運用管理技術等の向上と普及を図り、サステナブル社会の構築に寄与することを目的として、「第4回サステナブル建築賞」作品を募集します。

なお、今回より多様化する省エネルギー技術の展開の中で、小規模建築における特徴ある省エネ対策の発掘・評価を図るために、新たに「小規模建築部門」（延べ面積が概ね5,000㎡以下）を設けました。

表彰	(1) 各部門ごとに、国土交通大臣賞 1点 (2) 各部門ごとに、(財)建築環境・省エネルギー機構理事長賞 1点 (3) (1)(2)以外で先導性等が認められ、優れている建築物に、審査委員会奨励賞 数点		
応募部門	① 事務所建築部門 ② 商業施設その他部門（店舗、ホテル、病院、娯楽施設、共同住宅、文教施設、交通施設、生産施設等） ③ 小規模建築部門（延べ面積が概ね 5,000 ㎡以下の建築物で用途は問いません。） なお、延べ面積が概ね 5,000 ㎡以下の建築物が①②に応募することは妨げません。		
対象建築物	日本国内に存する、建築関係法令に適合する建築物 (1) 戸建住宅を除く建築物で、用途、規模は問いません (2) 建築物の竣工又は増改築等の工事が完了してから、概ね 3 年以内のもの (3) 応募日現在、原則として引き続き 1 年以上使用しているもの		
応募資格	原則として建築主、設計者及び施工者の三者の連名としますが、二者の連名又はいずれか単独でも結構です。なお、応募責任者を定め、現地審査等に支障の無いよう、あらかじめ関係者の了解を得たうえで応募してください。		
提出資料	提出資料は「募集要項」（ホームページに掲載）をご覧ください。		
受付期間	平成 23 年 9 月 15 日(木)～ 10 月 7 日(金) 郵送による受付（10 月 7 日の消印有効）		
入賞作品の発表・表彰式	平成 24 年 2 月に入賞作品の公表と、東京都内において表彰式を行います。		
審査委員	委員長 松尾 陽 東京大学名誉教授 委員 秋元 孝之 芝浦工業大学教授 石野 久彌 首都大学東京大学院名誉教授 井上 勝徳 国土交通省住宅局建築指導課長 大谷 幸生 (独)都市再生機構 技術調査室長 岡 建雄 宇都宮大学教授 岡部 憲明 神戸芸術工科大学教授 小泉 雅生 首都大学東京大学院教授 小玉祐一郎 神戸芸術工科大学教授 小峯 裕己 千葉工業大学教授 坂本 雄三 東京大学大学院教授 坊垣 和明 東京都市大学教授 吉田 倬郎 工学院大学教授		
後援	国土交通省		
協賛	(社)空気調和・衛生工学会、(社)建築設備技術者協会、断熱建材協議会、電気事業連合会、(一般社)日本ガス協会、(社)日本空調衛生工事業協会、(社)日本建設業連合会、(社)日本建築家協会、(社)日本建築学会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(一般財)日本建築センター、(一般社)日本サステナブル建築協会、(社)日本設備設計事務所協会、(一般社)日本電設工業協会、(社)日本ビルディング協会連合会、(社)日本冷凍空調工業会、(財)ベターリビング、(公益社)ロングライフビル推進協会		
問い合わせ先	(財)建築環境・省エネルギー機構 サステナブル建築賞係 〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館 電話 03-3222-6689 FAX 03-3222-6696 ホームページ http://www.ibec.or.jp		